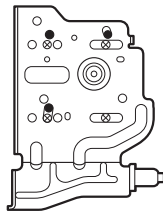


## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法					オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				他社部品手配	取付キット類			注意事項		
					型番	主な付属品	希望小売価格(税込)			
H29/2～現在	MH35S系 MH55S系 MH85S系 MH95S系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス)	8型	必要注6	KJ-S103DK④	■ ■ (注7)	5,500円	注8,9,10	バックカメラ取付キット(注17) ● KK-S201BC⑧ 3,850円	
			W2D		KJ-S103DK④	■ ■ (注7)	5,500円	注8,10,11 14		
			2D		KK-S80D⑧	■ ■ (注12)	6,050円	注10,13 15		注16
			8型		KJ-S103DK④	■ ■ (注7)	5,500円	注8,9,10		
			D.OPの8インチナビ付車注2,5							
			M.OPのナビ付車注3	×			取付不可			
			M.OPのCDプレーヤー付車注4	×			取付不可			
	M.OPのディスプレイオーディオ付車注18						未調査			

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケット付)です。
- (注2) ディーラーオプションの8インチナビが装着されている場合。なお、8インチモデル用部品を使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すか、ディーラーオプションの「オーディオ交換ガーニッシュ(200mmワイドモデル用) (73821-63R10-W9K/73821-63R00-5PK) を購入すれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注3) メーカーオプションの全方位モニター付メモリーナビゲーション付車は、純正ラジオが異形で取付不可(なお、車両側のアンテナコネクタはGTコネクタです)。
- (注4) メーカーオプションのCDプレーヤー[AM/FMラジオ付]付車は、純正ラジオが異形で取付不可。但し、ディーラーオプションの「オーディオ交換ガーニッシュ(8インチモデル用) (73821-63RA0-CT3) または「オーディオ交換ガーニッシュ(200mmワイドモデル用) (73821-63R10-W9K/73821-63R00-5PK) を購入すれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注5) メーカーオプションの全方位モニター用カメラパッケージ装着車のフロント/サイド(左右)/バックカメラは使用できません。
- (注6) 8V型カーナビゲーションを取付ける場合は、ディーラーオプションの「オーディオ交換ガーニッシュ(8インチモデル用) (73821-63RA0-CT3) の購入が必要です。
- (注7) KJ-S103DK④にはダイレクト接続コネクタ(20P/5P、ステアリングリモコン用ミニプラグ: KJ-F101SC相当)が同梱されています。なお、ダイレクト接続用取付キット KJ-S101DK④(希望小売価格5,500円、税込)も使用可能です。
- (注8) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。但し、2014年発売のサイバーナビ、2013年発売の楽ナビの取付け等で別売のステアリングリモコンアダプター KK-S201ST⑧(希望小売価格8,800円、税込)を使用する必要がある場合は、KJ-S103DK④に代えて別売の電源ケーブル RD-N002(希望小売価格2,200円、税込)と取付キット KJ-S26P④(希望小売価格2,970円、税込)を使用して取付けます。
- (注9) 純正ブラケットへの組付けは、下図の●穴位置にN穴で取付けます。



- : 8V型の取付穴位置
- : 標準モデルとワイドモデルの取付穴位置(参考)

(注) 図は右側のブラケットで、左側は基本的に対称形状です。

- (注10) 車両側のアンテナブースターとチューナーのインピーダンスアンマッチングによりAMラジオが受信できない場合は、RD-AN40(希望小売価格1,980円、税込)を使用します。
- (注11) 純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴(注9のブラケット図参照)にN穴で取付けます。
- (注12) KK-S80D⑧には窓口の隙間を埋めるパネル、ブラケット×2、配線コネクタ(20P)、車速信号号を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注13) 純正ブラケットへの組付けは、上下段共にブラケットの前から2番目と4番目の穴(注9のブラケット図参照)に、トヨタ車用の2、3番ネジ穴(製品肩口から47.5mmと88mmのネジ穴)で取付けます。
- (注14) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912Ⅲ/RW721等)の場合、取付キット KJ-S26P④(希望小売価格2,970円、税込)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、KJ-S103DK④同梱のダイレクト接続コネクタを使用する場合には配線加工は不要です。
- (注15) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キット KJ-S26P④(希望小売価格2,970円、税込)を使用して取付けることも可能です。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴に、本体の前から2番目、3番目のN穴で取付けます(下段側は2番目のN穴のみとなります)。
- (注16) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-S201ST⑧(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-F101SC④(希望小売価格1,650円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。また、ステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,650円、税込)も接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912Ⅲ/RZ721等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注17) 別売のバックカメラユニット ND-BC8Ⅱを純正取付位置に設置するための専用ブラケット等が同梱されています。ディーラーオプションの「バックドアハンドル」の購入が必要です。純正アクセサリカタログ等を参考に、リクエストスイッチの有無やボディカラーに合わせて選択してください。リクエストスイッチ付車用(82850-50M30-\*\*)、リクエストスイッチ無車用(82850-50M10-\*/99196-65P-\*\*) …… \*\*部分ボディカラーによって異なります。なお、別売のバックカメラユニット ND-BC300/BC9も専用ブラケットを利用して純正取付位置に設置することは可能です(ND-BC300/BC9はND-BC8Ⅱより視野角が広いため、車両の映り込み範囲が異なります)。
- (注18) R4/8(一部改良)以降車にメーカーオプション設定された全方位モニター付ディスプレイオーディオ・スズキコネクタ対応通信機装着車の場合で、取付可否は未調査で不明です。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

## 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。



## 〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

## 〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	⊞	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。